

# 第59回愛知学院大学モーニングセミナー

## 「私は認知症かも！？」

—「物の忘れ」をただの物のわすれと片付けていませんか？—

名古屋大学附属病院老年内科

梅垣宏行

平成23年2月8日（火）

愛知学院大学楠元学舎110周年記念講堂

# 認知症

## 認知症の定義

いったん正常に発達した知的機能が持続的に低下し、複数の認知障害があるために社会生活に支障をきたすようになった状態。

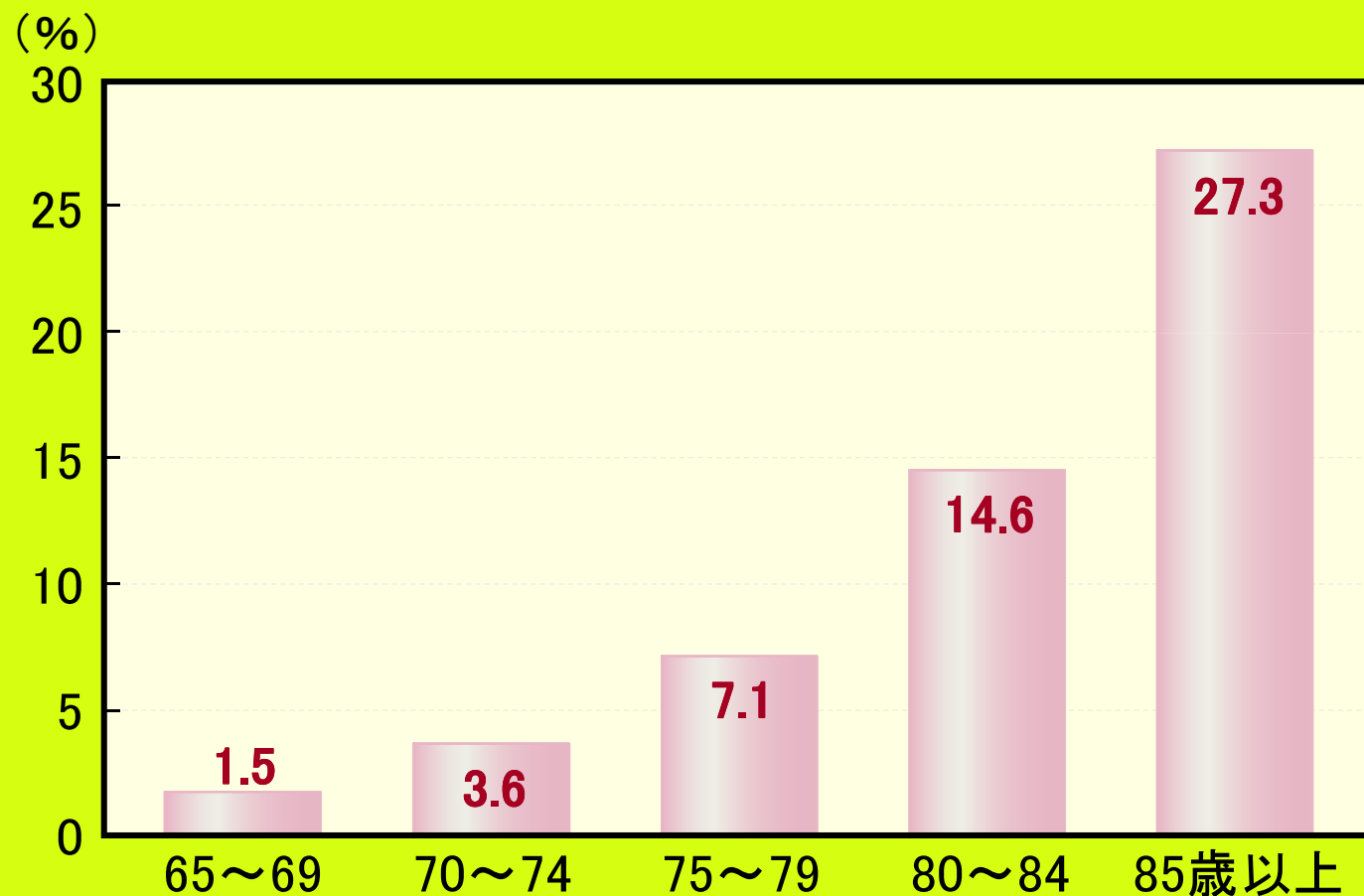
(認知障害の中でも記憶障害が中心となる症状で、早期に出現することが多い)

### <認知症と区別すべき病態>

意識障害・せん妄、加齢による認知機能の低下、うつ状態による仮性認知症、精神遅滞ほか。

# 認知症を有する高齢者の割合

## ● 高齢者の年齢段階別認知症出現率



# 認知症と加齢に伴う認知機能低下 (もの忘れ)との違い

	認知症	加齢に伴う 認知機能低下
日常生活	支障あり	ほぼ支障なし

※ 認知症初期(前段階)の記憶障害と加齢による記憶障害との区別は必ずしも容易ではない場合がある。

# 「認知症によるもの忘れ」と 「加齢によるもの忘れ」の違い

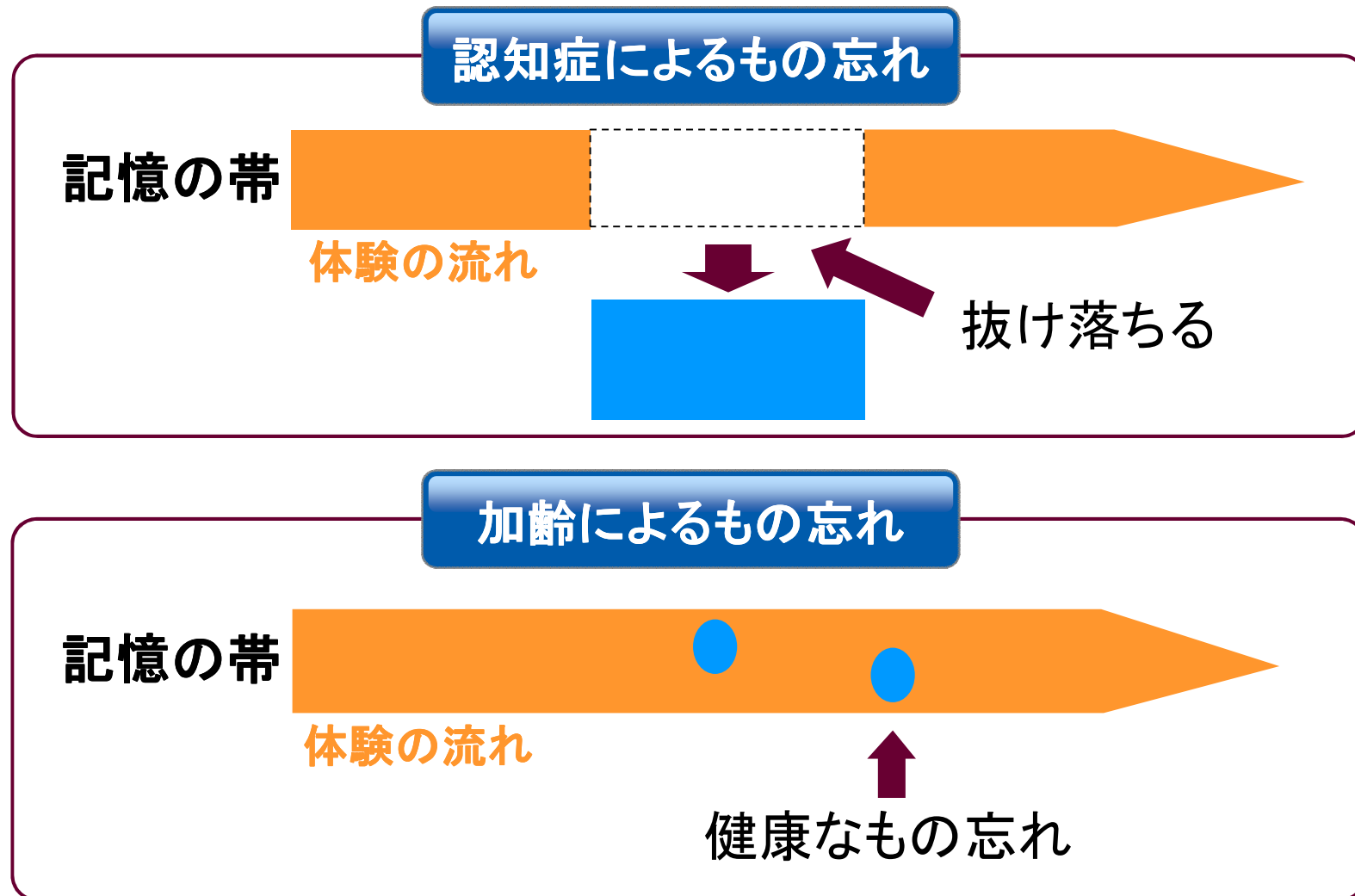
## 認知症によるもの忘れ

- ⌒ 体験全体を忘れる
- ⌒ 新しい出来事を記憶できない
- ⌒ ヒントを与えられても思い出せない
- ⌒ 時間や場所などの見当がつかない
- ⌒ 日常生活に支障がある
- ⌒ もの忘れに対して自覚がない

## 加齢によるもの忘れ

- ⌒ 体験の一部を忘れる
- ⌒ ヒントを与えられると思い出せる
- ⌒ 時間や場所など見当がつく
- ⌒ 日常生活に支障はない
- ⌒ もの忘れに対して自覚がある

# 「認知症によるもの忘れ」と 「加齢によるもの忘れ」の違い



# 認知症の中核症状

中核症状  
認知機能障害

記憶障害・見当識障害・判断力低下など

## 記憶障害

新しく経験したことを記憶にとどめることが困難となる。



## 見当識障害

ここはどこで、今がいつなのか、わからなくなる状態。

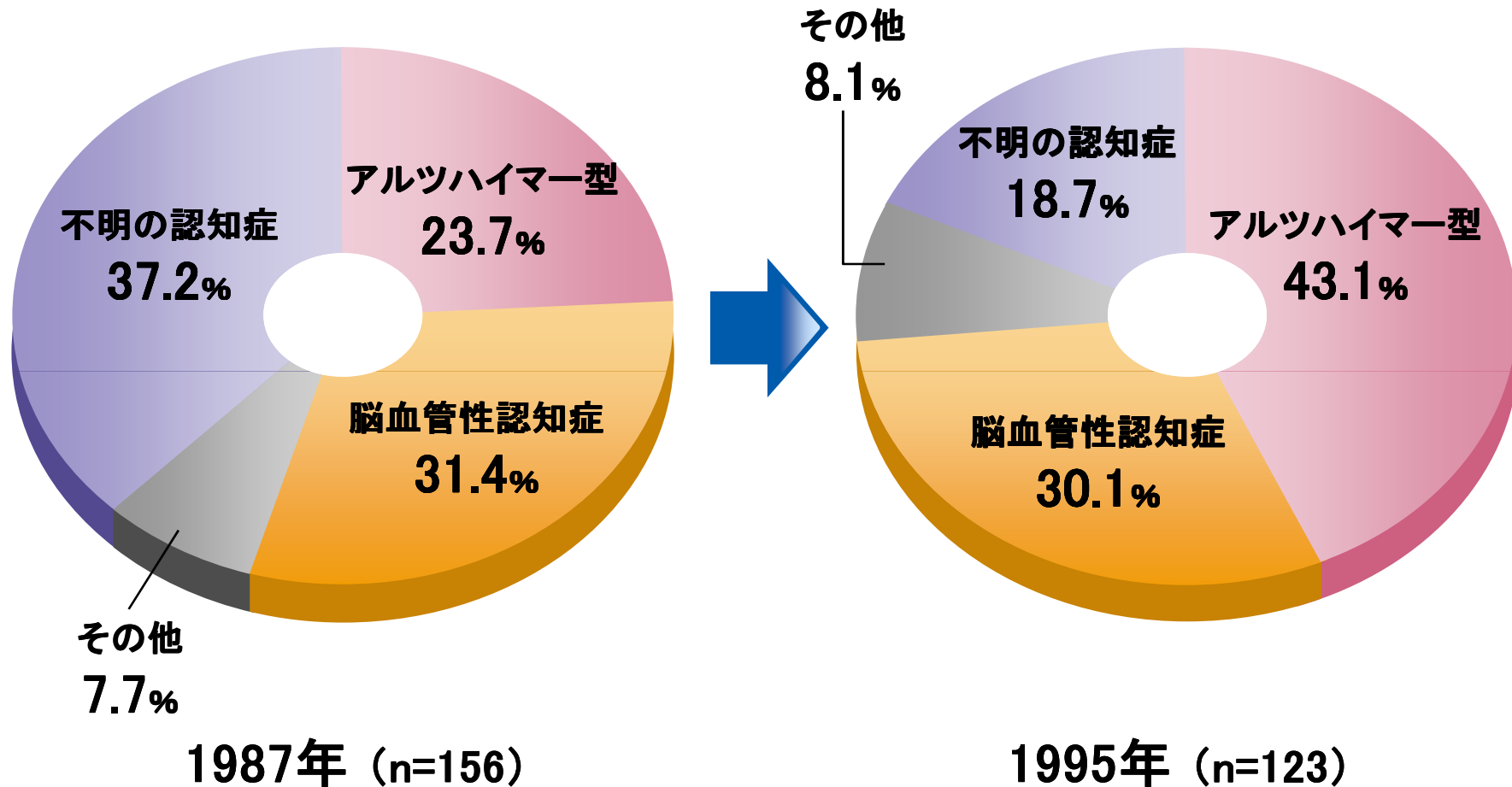


## 判断力の低下

計画を立てる、組織化する、順序立てる、抽象化する、判断するということが出来なくなる。



# 認知症の原因疾患の割合

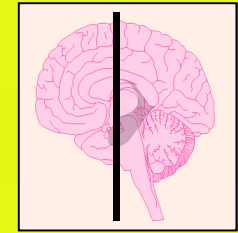


\* 調査対象は65歳以上の認知症患者  
「平成7年度東京都社会福祉基礎調査・高齢者の生活実態」

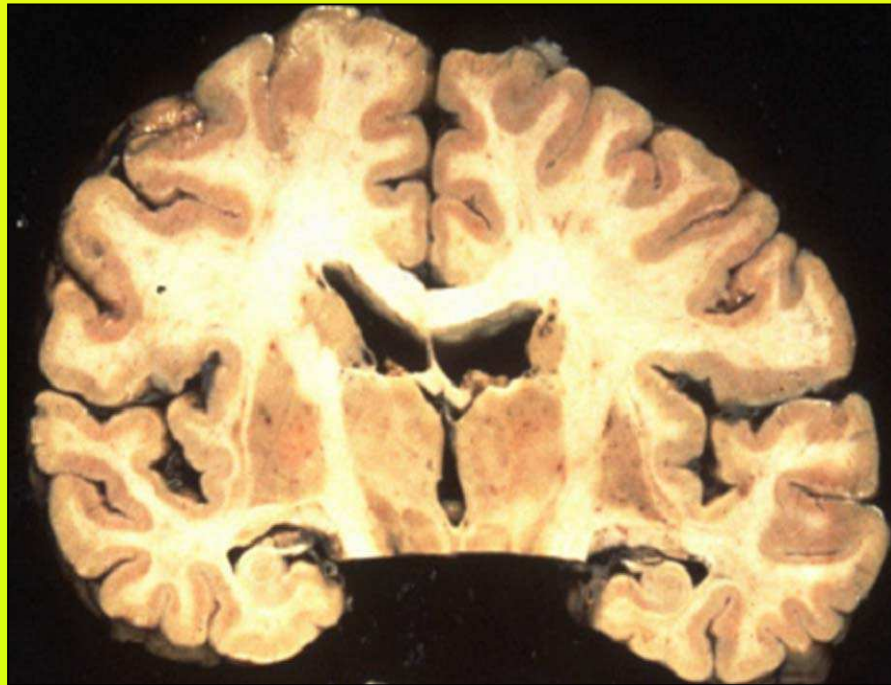


**JAAD**

# アルツハイマー型認知症の脳萎縮



正常コントロール



アルツハイマー型認知症



〈原図〉金沢大学 神経内科 山田 正仁

# 認知症 気づきのポイント

- 🌙 今日の年月日や曜日がわからない。
- 🌙 今何時頃かわからない。
- 🌙 少し前のことや、1～2週間前に話したことを全く覚えていない。
- 🌙 同じことを何度も言ったり、会うたびに同じ内容の話をする。
- 🌙 使い慣れた単語が出てこなく、代名詞が多い。
- 🌙 話の脈絡をすぐに失う。
- 🌙 質問されたことと違うことを答える。
- 🌙 話のつじつまを合わせようとする。
- 🌙 家族が同席していると、聞かれるたびに家族の方を向く。

